

FUKUOKA YOUTH TIMES

福岡地区青年会
広報誌 第5号
†-†-†-†-†
発行日：2014.7.27
発行元：福岡地区
青年会 広報係

—暑中お見舞い申し上げます—

もうすぐ本番!!

FYCC 12

8月8日から10日にかけて行われる中高生向けキャンプ・福岡ユースカトリックキャンプ(FYCC)12に向けて、青年たちの準備もラストスパートに入っている。そんな中、今年の代表を務める浄水通り教会の吉田美智栄さんに今年のFYCCへの意気込みをかきせてもらった。

♪♪♪♪♪

今年も随分暑くなってきた

：

本当暑い…暑い…暑い…

もうすぐ夏かあ。

…えっ!?

夏!?

夏といえは…

そう!FYCC……!

(わーいわーい\<o>/

(えー!まだでー???)

((o(*.▽.*(o)))

(今年もあれするのー?)

>))

(ばり楽しみなんやけど



ー!!!!!!
というわけで、今年もFYCCの季節がやって参りました。笑

4月の定例会で私、みっちいこと吉田美智栄がFYCC12の代表を務めることになりました!

5月3日に第一回全体会議が行われ、その後も色々

と集まりを開き少しずつ準備しています。

今年のテーマは「神様みーっけ!」で中高生に日常生活の中で神様が身近にいることに気づけるようなキャンプにしたいなーって考えています★

今年が発足が遅くて、例年に比べて内容や青年スタ

ッフの人数がまだまだ十分じゃないので、協力できる方がいれば積極的に会議に参加してもらいたいです!(ちゃっかり宣伝。笑)

代表として未熟な点もあるけど精一杯努力するので、みんなが素敵なFYCC12を作り上げていけたらいいなと思います。

♪♪♪♪♪

今年も日本カトリック大神学院福岡キャンパス(神学校)をお借りして行われるFYCC。申込期間は7月31日まで延長されている。まだ予定が空いている中高生たちには、ぜひ参加してもらいたい。きっと、かけがえのない思い出と出会いが待っているから。



正義と平和協議会全国大会

9月に福岡で開催

今年9月、正義と平和協議会(正平協)の全国大会が福岡で開催される。正平協は1974年に発足し、現在は、憲法9条と平和憲法を護る活動や死刑制度の廃止の呼びかけ、反原発・核軍縮に取り組む活動への参加など、世界、特にアジアにおける社会正義と平和の実現のために活動をしている。

福岡大会では10の分科会と6つの現地学習会を計画しており、そのうちのひとつ、「キリスト者として働くこと」に関わっている西新教会の青年に寄稿していただいた。

~~~~~

教会には老若男女いる。いろんな仕事をしている人がいる。みんなが力を合わせればすくく立派なまともになるのではないか。心の扉を少し広げたら、仲間、

小教区から始まって教会が一つになっていくのだろう。そこから身近な実社会へ広がることを目指したい。この分科会をまとめていく中で、神様のぬくもりをできるだけ感じ、共同体の絆を強める機会になったら幸いである。いつも感じるのは無理かもしれないが、そもそも神様は人が全てできるようにつくられていないし、共に歩む仲間たちと分かち合つて様々な「声」を聴いて思いを汲んでいきたい。

人生の先輩に倣い、自分なりにやってみよう。もちろんその真ん中には神様がいらつしやるのだろう。

地区青年の皆さんにも貴重な若い世代の声として、アンケート回答してもらった。その「声」は、この分科会の劇やプレゼンに活かしてもらった。この分科会に限らず、他の分科会や講演に与り、社会と信仰の関わりや葛藤について考える機会になればと思う。

どうぞ濃い3日間となりますようにお祈りください。  
谷口晴香(西新教会)

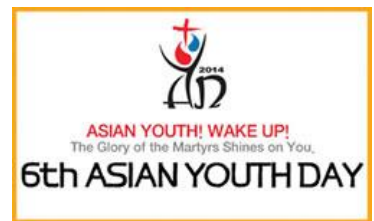
### 『アジアユースデー』

について

糸島教会主任司祭

竹内英次

今年の八月十日から八月十八日、韓国のテジョンで開催される若者の集い、アジアユースデー(以下AYD)は、「アジアの若者よ、目覚めよ!殉教者の栄光があなたに輝く」というテーマで行われます。この大会には日本を含む三十か国から二千人の青年が集まる予定です。AYD内で、パパ様は、韓国の殉教者、ユン・ジチュンと123同志殉教者の列福を行うとのことでした。韓国では一七八五年から一八八八年の間に、およそ一万人のカトリック信者が信仰の故に殺害されています。今回の教皇の韓国



訪問は、教皇が「分断された朝鮮半島をアジア訪問の最初の目的地とした」決断に基づき、平和の願いもあつたようです。

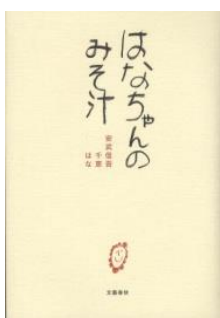
この集いの流れは、各教区に任せて行われる三日間の「教区での日々」から始まり、テジョンに戻つてからのグループごとの分かち合い(教区での日々の感想、自分の信仰の源泉について語る)、各国が自分たちの国を紹介するアニメーション、交流会、列福式、そしてAYD閉会式です。アジアの青年たちが同じ信仰を持つた同世代の若者たちとの出会いをきっかけに、自分の信仰を感謝しさらに深めることができますように。

ほんの紹介。  
〜気になった本、少し紹介させていただきます。

『はなちゃんのみそ汁』  
(安武信吾・千恵・はな・著 文藝春秋)

はなちゃんのお母さんの千恵さんは、がんと闘い続けた人でした。千恵さんが家族、殊に娘のはなちゃんに残したかったこと、それは「食は生きる力そのもの」。一人のお母さんの、娘への愛情あふれる闘病記。そして、「食べる事」の本当の意味と大切さ、命の尊さを教えてくれる1冊。

ご家族が住んでいらつしやるのが福岡、ということもあつて、聞き慣れた地名や人(!)も、ちらほら出てきます…。



■活動報告■

◇神学校ピクニック

(5月5日)

五月晴れの爽やかな空の下、大阪の時田夫妻による帰省企画「ピクニック」がありました。

お弁当持参で誰でも参加OKなこのピクニックには、赤ちゃんから幼稚園生、小学生、青年、パパママ、神学生、神父様の約30名が神学校グラウンドに集合。

久々の人、初めましての人、たくさんの人達と一緒に優しい時間を過ごし、心がホッと、元気になるのを感じました。



◇勉強会「ミサ」

(5月17日)

私たちの信仰生活に欠かせないミサ。「ミサって何？」という問いから勉強会は始まりました。

講師は典礼の専門家中の専門家、白浜満神父様。いろいろの説明ができる中、今回は「イエスの祈り」をポイントにお話しをしてくださいました。

午後7時に始まり、気づけば終了予定時刻の9時！参加した14名は皆、勉強会の続編を楽しみにしながら、そして翌日の主日のミサに与ることを待ち遠しく思いながら、会場の大楠教会を後にしました。

◇晩餐会 (5月22日)

今回のメニューは「焼きラーメン」。谷口神父様が中心となり、3種類の味を作りました。

味噌、塩ダレ、豚骨味はどれも美味しく、完食！  
5月生まれの人達を囲み、

歌とアイスケーキでお誕生日のお祝いをしました。

◇広島・長崎・福岡青年

交流会 in 糸島教会

(5月31日～6月1日)

「青年の交流会が糸島教会で行われました。私事ですが、広島で学生時代を過ごしたので向こうの青年とはつながりがありました。そこで、地元の福岡の青年と交流ができたらいいなーっと思つて企画したのが、今回の交流会でした。準備の途中で長崎の青年からも参加したいという嬉しい連絡をいただき、3教区の青年が集まることになりました。

1日目は夕飯を食べて、テゼの祈りをした後、深夜まで交流が続き、2日目では近所の体育館でバレーボールとバスケットボールを3時間ミッチリしてきました(、)笑  
わたしの呼びかけに集まってくれて、わたしが至らないばっかりにあらゆる場

面でフォローしてくれたみなさんに心から感謝☆  
これからも神様のもとで、つながっていきましょ♪  
集合写真は広島教区の楠本光信さんが撮影してくれました。みんないい顔☆

(光丘・大澤恵李)



◇召命祈願徹夜祈祷会

(6月21日～22日)

午前2時～3時の1時間、お祈りを担当しました。今年度は青年の参加状況が良く、嬉しかったです。

来年は、さらに参加者が増えますように！

◇中高生☆わっしょい

(7月6日)

梅雨も後半にさしかかるうという7月最初の日曜日、中高生・青年約20名が集まり、趣向をこらしたレクレーションで、親睦を深めました。

当初は川か海で自然を満喫するプログラムを予定していましたが、安全のため、急きよ大名町教会講堂に会場変更。講堂外にも笑い声が響く程楽しげな様子の「わっしょい」でした。  
\*次回「中高生☆わっしょい」は9月頃(予定)

◇定例会 (7月13日)

前日12日から行われていたFYCCリーダー研修会に引き続き、大名町教会にて、今年度第2回目の定例会が開催されました。

参加者の多くは疲れているはず…けれども、楽しく、ときには熱く話し合いが進みました。

\*次回定例会…10月5日

